



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5, Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題: 信念のあるミッション Wichian Boonmapajorn (タイ)
アジア地域会長主題: 愛をもって奉仕をしよう Edward K. W. Ong (シンガポール)
東日本区理事主題: 原点に立って、未来へステップ 渡辺 隆 (甲府)
あずさ部長主題: ワイズメンとして一歩前進 標 克明 (甲府)
甲府クラブ会長主題: 夢をつなごう 秋山仁博

甲府クラブ
2016年3月会報
●今月の強調目標
BF・メネット

■今月のことば■

主は与え、主は奪う。主の御名はほめたたえられよ。(ヨブ記1章21節)

済本文雄会員選

◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

地域に立って、世界を見よう

会長 秋山仁博

“1年後を楽しみするなら稲を植えろ、10年後を楽しみにするなら木を植えろ、100年後を楽しみにするなら人を育てよ”と、よく耳にする言葉です。

我々ワイズメン一人一人のメンバーが、常に心にきざんで、未来の明るい豊かで平和な社会を、望んで行動しているのは、明らかです。そして、世界中の誰もが生きている事の、幸福を感じられる日が、きっと来る事を願い、日々努力しています。現在のワイズメンの皆さんの地域での活動状況を見たり聞いたりすると、本当に地道な活動を通して、貢献されている姿に頭が下がるのと同時に、将来に向けての力強い希望が湧いてきます。

是非、甲府クラブの会員の皆様には、会社のご近所、お住まいのご近所にて、同僚は元より、隣人や友人等のお付き合いのある方と、コミュニケーションを取る機会を大事にして、地域社会に貢献をして戴きたいと思えます。

茶道の世界では有りませんが、「一期一会」の精神によって生まれる、人間としての素直な出会いが、より深い信頼を生みだしていき、将来への継続の源と成る事だと信じています。私は、そんな個々の素晴らしい人々が集まり、世界的な仲間として世界的に活動出来る団体こそがワイズメンクラブの本来の姿だと思います。「地域に立って、世界を見よう」であります。この思いは、私だけの物ではないと思えますが会員の皆さんは、いかがでしょうか。

さて、私の短い甲府ワイズ経験の中で、将来に向けて、今からでも計画・実行しなければと思うことが3つ程ありますので、会員諸兄よりご意見を聞かせて戴ければ幸いです。

①、ワイズメンの将来が如何にあるべきかを、長期的に考える必要性。

②、ワイズメンの財政を充実させる為には、今何をすべきか考える必要性。

③、ワイズメンの中、常に数でも内容でもリーダーシップを維持し続ける必要性。

この機会に、会員一人一人が上記について、是非考えてみて下さい。

3月 野外例会

日時: 2016年3月12日(土) 11:00~13:20

会場: 山梨YMCA (10:45集合)

担当: クラブ・サービス

プログラム

【体操教室】

平塚あさみ講師の指導の下、リフレッシュ体操

【例会】12:00頃より

- ・開会点鐘 秋山仁博会長
- ・ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶・ゲスト紹介 秋山仁博会長
- ・今月のことば 済本文雄会員
- ・昼食
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー・アニバーサリー
- ・YMCAの歌
- ・閉会点鐘 秋山仁博会長

2月のデータ

会員数	39名	例会出席	21名
出席率	59%	メークアップ	2名

2月例会報告

2月9日(火)、山梨YMCAの二階にて、TOF例会が開催された。秋山会長から、TOFについてブリテンの巻頭言を読んで下さい。富士クラブとの交流会、長野での東日本区大会拡大実行委員会の報告、という内容の挨拶があった。ついで、鶴田一郎役員選考委員長から次期クラブ会長に丹後佳代会員を指名した旨報告があり、拍手で承認した。副会長(次次期会長)については未定。丹後会員より、3月にはクラブ役員を決めたいので、ご協力をという挨拶があった。

今月の言葉は、渡辺隆区理事。「原点に立つ、本当のことがわからないと、本当でないものを本当にする(安田理深)」を選んだ。今期、東日本区理事として、「原点に立って、未来へステップ」という主題を掲げたので、原点について考えてみた。この言葉をかみしめて、後半の運営に臨みたい。」

ワイズディナーは、おにぎり二つと豚汁。いよいよ、仲澤昌郎会員の「サッカーと私」と題した卓話である。会員歴は浅いものの、その風貌とサッカーへのあふれる愛で、甲府クラブでも独特の存在感を発揮している仲澤さん、どんな話が出て来るか興味津々である。

自分は蕪崎高校の出身であり、母校のサッカー部の応援をするし、蕪高出身のJリーガーや、ヴァンフォーレに声援を送っている。まずは深井正樹選手。彼は、蕪高から駒澤大学へ進学し、鹿島アントラーズやジェフ千葉で活躍した。



そして、彼やヒデ(中田英寿)も慕うのが、横山昭作先生だ。先生は成城学園の教員だったが、蕪崎高校のサッカー部をこよなく愛し、定年退職後はほとんどの試合を観戦。練習場でも、よく選手の名前を覚えて声をかけていた。自分もそうなりたいと思っている。今最も注目しているのは、柏好文選手。一昨年までヴァンフォーレで活躍し、今年の広島では、チャンピオンシップで得点を決めるなど、中心選手となっている。

柏選手を見たくて、去年クラブワールドカップの試合に足を運んだ。広島の相手は南米アルゼンチンのリパプレート。応援団がすごかった。日本の裏側から万単位の人がやってくる。一年間ためたお金を使っても応援したいという熱意がすごい。

自分はヴァンフォーレを応援する横断幕を知人の家の壁に飾ってもらったり(県立中央病院の北西の

角)、蕪崎高校サッカー部の練習場の草刈りをしたり、ヴァンフォーレの旗を近所(北杜市の明野)に建てるなどの活動をしている。そして夢がある。それは蕪崎高校が全国制覇すること。ヴァンフォーレがチャンピオンズリーグ(日本で4チーム)に出場すること、柏選手が日本代表に選ばれること、山梨にサッカー専用スタジアムを建設すること、孫を蕪高サッカー部に入れ、おっかけをすることである。最後にジュビロにおいて、後にブラジル代表監督になったダウンガの言葉を引用する。「サッカーボールはとても小さい。しかし世界中のこれだけたくさんの人を幸せにするスポーツは他にない」

東日本区大会について、仙洞田会員が、大会の日程、主なプログラム、会場等の紹介をパワーポイントで行った。協力クラブとして、当日の運営に協力したい。

諸報告では、台南の地震についての情報、新入会員の獲得などについて触れられた。

(仙洞田・仲澤・石川)

2月役員会報告

◎2月23日(火) 18:30~20:30 山梨YMCA

◎出席者 秋山、丹後、内藤、仙洞田、大澤、濟本、荒川、渡辺(隆)、鶴田、石川(博)、武田

【報告事項】

① 2月TOF例会報告(1、2ページ参照)

台南地震募金2万円が集まり、東日本区へ送る。

年賀切手は50シート集まった(ブリテン郵送用に使用)。

使用済切手は1130g(678円)、外国切手は25g(25円)になった。エコキャップは3月12日、蕪崎の国土興産へ持って行く。プルタブは業者に売り、車イスに変える。

② 2月13日第2回松本評議会は、甲府クラブから10名が参加し、中間決算と各部から活動報告があった。また、「あずさ部を元気にするには」とのミニ分科会が行われた。

③ 3月の野外例会について。(1ページ参照)

④ 松本クラブの文旦ファンドの申し込みは大澤会員がまとめる。

【協議事項】

① CS写真コンテスト作品応募は石川(和)、内藤で作品を決め応募する。

② 次期会長研修会は、丹後次期会長が参加する。

③ 今年度はあと2名の新会員を募る。例会に招待しよう。

④ 4月例会は、地域奉仕委員会を中心に検討する。

⑤ 東日本区長野大会へ甲府クラブから大勢の参加をお願いする。大会で和歌山クラブとの交流会を開催する予定。長野大会を6月例会に代える。(武田)

第2回 あずさ部 きさらぎ評議会

2月13日(土)、長野県松本市のあがたの森文化会館(旧制松本高校跡地)で第2回目のあずさ部評議会が行われました。甲府ワイズメンズクラブが属するあずさ部には11のクラブがあり、年に3回評議会が、また年に1回部会が開かれ、その回ごとにホストクラブが評議会の場所の設営や議会の準備をして、その2回目が行われたのです。ホストは各クラブの持ち回りで、今回のホストクラブは松本クラブでした。評議会では、その都度、議案が提示されており、各クラブの議決権者4名(クラブ会長、副会長、書記、会計)が審議をして決定します。そのため、当日、出席できない議決権者は、委任状が必要になります。

今回の評議会では、次年度のあずさ部役員や各クラブ会長の承認、あずさ部の収支中間報告、次年度の部選出代議員(標あずさ部部長)の承認、5クラブ(東京武蔵野多摩、松本、甲府21、東京たんぼぼ、富士五湖)から



出されたCS事業助成金の申請についての承認が行われ、すべて異議なく承認されました。その後、標あずさ部部長による東日本区役員会の報告、各事業主査の中間活動報告、各クラブ会長の中間活動報告が行われました。その後の懇親会では、標部長の発案で「あずさ部をげんきにするには」という題でブレインストーミングを行い参加者全員で話し合いました。(あずさ部書記 荒川洋一)

3月 Happy Birthday

メネット 鶴田美恵子(18日)
平原弥寿子(27日)

3月 Wedding Anniversary

根津宏次 ♡ 恵美(13日) 石川博 ♡ 順子(21日)
仙洞田安宏 ♡ 克子(27日)

東日本区大会拡大実行委員会報告

6月に開催される第19回東日本区大会について、事前に理解を深めて頂こうと、比較的近い距離にある協力クラブに声掛けして、1月31日(日)午後3時から、大会会場となる「若里市民文化ホール」にて拡大実行委員会が開催されました。ホストの長野クラブは勿論、松本、信越妙高、甲府21、それに甲府から、計25名が出席しました。会館内のホール、各会議室等を見学した後会議に入り、長野クラブ・森本実行委員長から大会の概要と準備状況の説明がありました。また出席者から質問、提言等がありました。

実行委員会の後は、会場をホテル信濃路に移し、懇親会が持たれました。参加者一人一人が大会への意気込みを語り、本番へ弾みがついたことと思います。

甲府クラブ出席者:秋山・大澤・標・武田・廣瀬・二子石・丸茂・渡辺(隆)・渡辺(徳)・仙洞田 (仙洞田安宏)

東奔西走

- 2月21日(日) 富士宮クラブ20周年記念例会(富士宮市) 渡辺(隆)・仙洞田



右より、渡辺区理事、池谷富士宮市教育長、須藤富士宮市長、稲葉富士宮クラブ会長

- 2月27日(土) 津波の教え石建立除幕式(石巻市) 渡辺(隆)
- 2月28日(日) 東日本区大会実行委員会(長野市) 秋山・武田・仙洞田

行事予定

3月22日(火) 3月役員会(18:30~、YMCA)

4月9日(土)~10日 東日本区第3回役員会(石和温泉)

4月12日(火) 4月例会(談露館)

YMCA
たより

2016年度の山梨YMCA事業計画では、重点目標の一つに人材育成を掲げています。先日皆様にご紹介させていただいた中田久仁を1月に採用したほか、4月より学童保育プライムタイムのスタッフとして1人、非常勤3人を採用する予定です。これでフルタイムスタッフは「ぶどうの木」を入れると7人になります。かつてしばらく3人で回っていた時代を思い起こすと夢のようです。人数はそろってききましたが、YMCAスタッフとしての資質を身に付けていただくのにいましばらく時間を必要とするでしょう。

ただ、人材が増えたことで、これまで以上に事業の幅を広げることが可能になります。さしあたって、この4月よりサッカープログラムを立ち上げる予定です。また、野外活動も積極的に企画していこうと思っています。そして来年4月からは発達障がい児のための放課後等児童デイサービスを開設する準備をしています。山梨YMCAは、2013年の「ぶどうの木」オープンをきっかけに右肩上がり傾向に入っています。会館再建を前に確固たる財政基盤を確立し、時代と地域のニーズを見極めながら、YMCAブランドにふさわしい事業運営を今後も続けていきたいと願っています。（露木）

北口情報

甲府駅北口まちづくり委員会から

バラを育てる「ラ・ロの会」

毎年2月、3月はバラの剪定の時期です。後藤みどり先生の指示により、剪定作業を行っています。剪定のポイントは、使用する枝と切る枝を見極め、古くなった枝を切り、新しい枝に更新し、花を咲かせたいところに枝を残すことです。今年もたくさんのバラが咲き乱れ、来る方を楽しませてくれることを願っています。

ソライチ と 太極拳・3B体操

毎月第三日曜日の朝から、次の行事が開催されています。

***ソライチ**（フリーマーケット）はペDESTリアンデッキで朝9時から始まり、夕方4時（4月～9月は午後5時）まで、販売をしています。

***太極拳**（午前8時～9時）と、**3B体操**（午前9時～10時）の体験教室です。健康体操として指導者のもとで体験できます。

太白桜祭

4月10日（日）

北口よっちゃばれ広場において、4月10日午前10時頃より夕方まで、「太白桜祭」が開かれます。今年で6回目になるこの祭、今年はいっそう華やかにパワーアップします。どうぞお楽しみください。

***祭のいわれ** 先の甲府市長、宮島雅展氏がある時、玉穂町（現中央市）の農家に植えてあった桜を見染め、その農家（田中さん）からこの花を譲ってもらいました。調べてみると、日本では絶滅したと言われていた「太白桜（たいはくざくら）」だとわかりました。甲府市はこの桜を甲府駅北口に植え、記念碑を建て、貴重な花として育てていくこととしました。



花はソメイヨシノが咲いたのち、10日ほどで花をつけます。直系5cmほどの白く透き通った花が咲くと同時に、緑の葉も色付きます。この桜を増やして歴史公園付近が多くの人に親しまれるよう願っています。

***祭概要** 日本古来の伝統的な神輿や踊り、それに新しく考案されたり輸入された舞踊や演技など、様々な芸能を披露していただきます。同時に、会場周辺には飲食店



舗を設け、来場された方々に、「観る・食べる」をともに楽しんでもらいたい、と思っています。

昨年、作詞・作曲・振付けを行い、CDを作成した「太白桜音頭」を太白桜民謡会の皆様に踊って頂き、披露します。また、お神輿は甲府市、昭和町の大人神輿に加え、子ども神輿を用意しました。現在、年長さんから小学校6年生までの担ぎ手を募集しております。参加希望のお子さん（保護者）は、内藤までご連絡ください。（内藤）